

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふるさと探究「探究学習支援」事業
事業主体 (連絡先)	NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 安曇野市穂高柏原 1132-2
事業区分	(5) 環境保全・景観形成に関する事業 (6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,024,210 円 (うち支援金 : 756,000 円)

事業内容

主に小中学生を対象にフィールドワークを主体とした地域探究学習講座を開催し、その活用事例等をフィードバックして、探求学習支援ツールとしてまとめた。

また、探究学習支援サイト「ふるさと探究安曇野」を更新し、活用事例等を情報発信すると共に、「屋敷林フォーラム」や信州歴史的まちなみフォーラム、パネル展等で広く市民に広報した。



【地域探究グループ作業】

【目標・ねらい】

- ①探究学習講座の開催
- ②探究学習支援ツールの作成
- ③探究学習支援情報の発信
- ④探究学習支援のしくみづくり

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

実施した地域探究学習講座のフィードバックによる活用事例等の支援ツール及び支援サイトの充実により、学校等における探究的な地域学習を支援し、次代を担う子ども達の育成につながる。

また、行政や市民活動団体等のネットワークに学校等が加わることで、地域で学校を支えるしくみづくりの第一歩となった。

- ・探究学習講座 7 団体 (中学校 2、小学校 1、他 4)
- ・受講者 239 名
- ・活動事例発表 屋敷林フォーラム (74 名+CATV)
- ・活動展示 4ヶ所 (環境フェア、歴まちフォーラム、ココブラトクショー、屋敷林フォーラム)

※自己評価 【A】

【理由】7 団体にてオーダーメイドによる地域探究学習支援講座を開催し、多様な事例を実践することができた。また、フォーラムやパネル展、探究学習支援サイト「ふるさと探究安曇野」にて、考え方、活用事例等の情報発信を行った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度以降もオーダーメイドによる地域探究学習講座を開催して活用事例集としてまとめ、小中学校のニーズに合わせて活用できるようにしていく。また、区や公民館、博物館等との連携により、地域の幅広いネットワークの中で活用事例を積み重ね、安曇野市が取り組む「(仮称) 安曇野の時間」の創設やコミュニティスクールの活性化へとつなげていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある